

事務事業名		庁内事務システム管理事業			会計	一般会計						
H27担当課等名		総務文書課		H27係等名	情報システム係		H26係等名	情報システム係				
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営			事業種別	経常	開始	21	終了	
		施策	93	良質な行政サービスの提供								
目的	対象(誰・何を)	庁内で運用する内部事務システム				対象指標	指標名及び単位		26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	適切な運用管理					庁内事務システム数		2			
	向上させたい上位施策の成果指標	市での事業や住民サービス全般に対して信頼している市民の割合(%)										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	システム障害の回数(回)			0	0	0	0				
	定性目標											
	<ul style="list-style-type: none"> 市役所の庁内における内部事務の効率化のために導入した「財務会計システム」、「グループウェア」等の適切な運用管理 平成26年度はグループウェアのシステムを更新し、スケジュール管理や職員間の情報共有を強化 											
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標				
	1 財務会計システム、グループウェアの運用管理 2 グループウェアの更新 (1) システム更新 (2) 操作研修会				1 運用管理日数 2 (1) 導入数 (2) 回数			1 365 日 2 (1) 1式 (2) 4回				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		7,968	7,869	6,932	21,728							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		7,968	7,869	6,932	21,728							
人件費計(千円)②		286		286								
正規職員所要時間		80		80								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		8,254	7,869	7,218	21,728							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 行政サービス全体を的確に提供するために、市役所の内部事務処理システムの安定稼働・運用管理に努めた。 事務効率を図るため、グループウェアの更新を行った。これによりスケジュール管理、情報発信などの情報共有、システム機能を活かしたペーパーレス化など、事務効率向上のための環境を整えた。 											
改革改善の考え方	①問題点	効率的な事務を行うため、システムの安定稼働、適切な運用管理を継続することが必要である。										
	②改革提案	適切な運用管理体制の確立及びコストを考慮した上で信頼性のある機器の調達を行うことが必要である。										